

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年8月20日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年9月10日
明治大学卒業予定年月	2026年4月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カルフォルニア大学バークレー校(日本語名) University of California Berkeley(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年5月～2024年8月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 1 月中旬～ 2 学期: 5 月中旬～ 3 学期: 8 月中旬～ 4 学期: ～
学生数	45057
創立年	1868

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (USD)	日本円	備考
授業料	6800	円	
宿舍費	6400	1000000 円	
食費		200000 円	
図書費		10000 円	
学用品費		0 円	
携帯・インターネット費	25	円	
現地交通費	100	円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	300	円	
被服費	100	円	
医療費	0	円	
保険費		27060 円	形態:
渡航旅費		100000 円	
ビザ申請費	350	円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:NRT 目的地:SFO 経由地:

復路 出発地:SFO 目的地:NRT 経由地:

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合
航空会社:

料金:

② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社:zip air 料金:40000

復路 航空会社:zip air 料金:40000 ∴合計:80000

航空券購入方法

 旅行代理店(店名:) インターネット(サイト名:sky scanner) その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)

 学生寮(寮の名前:i house) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

 個室 相部屋(同居人数 0)

3) 共有部分

 バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

インターネット

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

交流の場として非常に良いと思います。他の寮に比べて、イベントやダイニングホールなど他の人と交流する機会が多く、様々な国の人と交流できます。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

現地の人から聞く。領事館や大学からのメール。インターネット。

Berkeley で downtown から離れた地点で盗難にあった。友人の車の足元に衣類が入ったトートバックを置いていたら、窓が割られ、盗まれていた。中に貴重品はなく、友人がよくあることなので、警察に届け出ても意味がないと言ったため、そのまま車の修理のみした。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

場所によって繋がらないことがよくあるが、寮や学校ではWIFIがあるので問題ない。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

自分の日本の口座から国際的なアカウントに移して国際的なデビットカードを使っていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

基本的に全て現地調達できるが、物価が高いため、生活必需品は、できるだけ日本から持っていくべきだと思う。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に、自分で指定したクレジットカードで払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 10(予定)単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing		マーケティング
科目設置学部・研究科	Business	
履修期間	May 20-June 28	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3(予定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 3 回	
担当教授	Janet Brady	
授業内容	マーケティング	
試験・課題等	Written assignments (3, lowest dropped)x2 30 Final 30 writing (online) MCQ(in face) Group case presentation 25 Class participation 10 Research participation (RPP) 5	
感想を自由記入	とても良い授業だったと思う。クラス内の雰囲気も良く、discussion も活発。教授は、とても良い人で、厳しすぎず、緩すぎない。授業内容自体もよくまとまっていた。課題も少なくはないが、多すぎない。Final もそれほど難しくはないので、心配する必要はない。プレゼンテーションもグループなので友達ができるし、インディビジュアルより準備して楽しい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
leading people	リーディングピープル
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	May 20-June 28
単位数	3
本学での単位認定状況	3(予定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Janet Brady
授業内容	リーダーシップ
試験・課題等	Final 20% Midterm 20% Group Project Write-up 15% Group Presentation 15% Case Analysis 15% Class Participation 10% RPP 5%
感想を自由記入	興味深い授業だった。クラスメイトには super ball player がいるなど、現地の学生が多かった印象。group presentation では、実際に組織で働いている人に自分達でアポイントメントをとって interview した。guest teacher を招いた回もあった。課題は少ない。Final や Midterm も簡単ではないが全て MCQ なので、単位は心配ないと思う。上記の通り、教授がとても良い人。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
American Language and Culture: Business and Social Entrepreneurship	アメリカンランゲージアンドカルチャー:ビジネスアンドソーシャルアントレプレナーシップ
科目設置学部・研究科	COLWRIT
履修期間	3週間
単位数	1
本学での単位認定状況	1(予定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Dr. Christine Beckman
授業内容	bay area での business や Company について。Public speaking.
試験・課題等	Introduction Group Work One Group Work Two Individual Presentation
感想を自由記入	教授が元気。現地のビジネスや、公共の場での話し方などが学べる。授業内容は、私にとってはあまり興味深いものではなかった。とにかく緩い。履修変更がうまくいかずこの授業を履修したが、あまりおすすめはしない。ただ、一単位の授業はあまり選択肢がない。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Managerial Accounting		管理会計
科目設置学部・研究科	Business	
履修期間	July 1, 2024 to August 9	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3(予定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が4回	
担当教授	John Briginshaw	
授業内容	管理会計 原価計算 finance	
試験・課題等	Mini-test in week 3 10% Midterm in week 4 30% Final examination in week 6 30% Homework 20% Class Participation 10%	
感想を自由記入	<p>難しく、課題もかなり多い。テストも難しい。ただ、会計学やファイナンスを専攻していれば、問題はないと思う。TA もいるので、授業時間外に質問ができる。TA の business hour はかなり多い。教授は、会計やファイナンス系の授業の中では、人気がある。授業内容も難しいが、非常に良い。presentation や group での活動はないが、授業時間が多い上、課題も難しいので、クラスメイトと仲良くなる。ファイナンス用の電卓が必要。</p>	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

会計又はマーケティング戦略

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

履修する授業によっては、現地で就職活動をするのは難しいと思った。ただ、summerでの留学は、帰国後でも間に合うと思う。また、オンラインでの就職活動をしている人もたくさんいた。私自身、現地での短期インターンシップを得て、とてもいい経験になった。また、現地でできた友人たちは、休学する人や大学院進学、起業など、様々な進路に進む人が多く、就職を急ぐ必要はないと感じた。留学前は、卒業後に就職しようと考えていたが、学生のうちにしか出来ない経験は、まだまだたくさんあって、私自身、卒業後の進路についてももう少し幅を広げて考えるようになった。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	留学申請
留学開始年	1月～3月	ビザ申請、履修登録
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	留学
	8月～9月	帰国
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

留学をするかどうか一瞬でも迷ったなら、今すぐ動き出してください。大学院生として留学することもできるし、海外で働くこともできます。しかし、それは学部生として留学することとは、かなり異なる経験で、学部生としての留学は、今しか出来ないことです。特に、現地でインターンシップを経験して、そこでの出会いや経験は、留学先とはかなり異なると感じました。留学先での仲間や経験は、一生かけがえのないものとなると思います。問題は費用だと思いますが、留学には様々な制度や奨学金があります。特にアメリカは費用が高いですが、その分奨学金の制度も多いです。中には全ての費用をカバーしている奨学金もあります。トップユニバーシティ制度は、とても良い制度で、費用的にもかなりお得だと思います。UC Berkeley に留学しに来ている学生の大学のなかでも、このような制度がある大学は珍しいです。ただ、正直費用的には、安いとは言えないと思います。授業料を払ったとき、特に円安が深刻だったため、費用はかなりかかったと思います。しかし、それを上回る価値がありました。アメリカは、様々な機会に溢れています。そして、UC Berkeley は、素晴らしい大学です。素晴らしい仲間に出会い、素晴らしい経験をしました。キャンパスも本当に素晴らしいです。Summer だけでも UC Berkeley の生徒として、学んだことに誇りを持っています。また、正直なところ、アメリカでも大学名は大事だと思います。私がインターンシップを経験できたのもその影響が大きいと思います。Berkeley や San Francisco は治安も悪いし、物価も高いです。しかし、同時に素晴らしい nature があり、本当に様々な人と出会えます。その出会いが私の人生を左右しようとしているほど、私にとってかけがえのないものです。最後に、私は、UC Berkeley での留学をお勧めします。この留学報告書を見た時点で、動き出してください。不安もあるかとは思いますが、まずは、来ないとわからないし、来たら絶対後悔しないと思います。JUST DO IT!